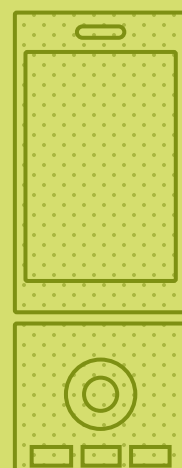
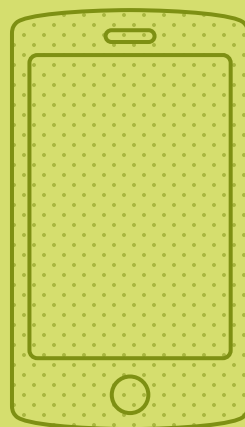
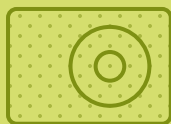


携帯電話・スマートフォン等の 利用に関する調査について

児童生徒調査／学校調査

平成26年7月実施



はじめに

本報告は、児童生徒の携帯電話・スマートフォン等の所持や利用の実態、学校の取組み等について、各校種の状況が比較しやすいようまとめたものです。

つきましては、保護者や教職員等が児童生徒の利用の実態等の理解を深めるための基礎資料としてご活用いただくとともに、本報告を基に、学校・家庭・地域が携帯電話・スマートフォン等の望ましい利用について話し合い、今後の具体的な取組みを考える際の一助となれば幸いです。

なお、児童生徒調査において、特別支援学校は児童生徒の抽出方法が異なるため、本報告のP1～P6から特別支援学校の調査結果を除外しています。この除外部分のデータについては、巻末資料をご覧ください。

調査の概要

▼ 調査の目的

児童生徒の携帯電話やスマートフォン等の所持や利用の状況、携帯電話やスマートフォン等を介したトラブル等の実態、学校における取組み等について、現状を把握することにより、携帯電話やスマートフォン等の正しい利用に関する児童生徒への指導や保護者への啓発等、今後の取組みに資する。

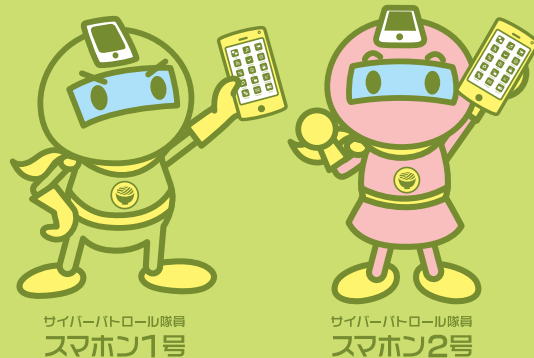
▼ 調査の実施時期

平成26年7月

▼ 調査の種類と対象

(1) 児童生徒調査(抽出方式)

- ・ 調査対象学年は、小学校第4学年から高等学校第3学年までとする
- ・ 調査対象児童生徒数



学年等	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3	特別支援学校 小学部4～6年	特別支援学校 中学部1～3年	特別支援学校 高等部1～3年
抽出校数	23校	23校	23校	23校	23校	23校	7校	7校	7校	8校	8校	8校
抽出人数	743人	677人	692人	761人	728人	696人	332人	318人	312人	42人	106人	255人
	2,112人			2,185人			962人			403人		
	計 5,662人											

※小学校・中学校・高等学校の調査対象者は、無作為に抽出した学校において、指定した学年の中から学校長が無作為に抽出した1学級の児童生徒全員とする。

※特別支援学校の調査対象者は、「スマホ・ゲーム機など」を自分で操作できる児童生徒とする。

(2) 学校調査(悉皆方式)

- ・ 公立小学校(173校)
- ・ 公立中学校(70校 県立高松北中学校を含む)
- ・ 公立高等学校(32校)
- ・ 公立特別支援学校(8校)

携帯電話・スマートフォン等の利用に関する調査について 目次

児童生徒調査

1. 調査の対象と人数	1
2. インターネット接続が可能な自分の「スマホ・ゲーム機など」の所有	1
Q 音楽プレーヤーやゲーム機でもインターネットができるの?	1
3. 所有する通信機器の種類	2
4. 無料通話アプリ(LINEなど)の使用	2
Q 無料通話アプリでどんなことができるの?	2
5. コミュニケーションをよくとる相手	3
6. フィルタリング(利用制限)の設定	3
Q フィルタリングって何?	3
7. これまでに経験したトラブル	4
8. 7で例示したことが、いじめや犯罪につながるという認識	4
9. 家庭で決めた使用に関するルール	5
10. 1日の使用時間	5
11. 使用に当たっての悩みや心配事	6
12. 通信機器を所有していないことについての思い	6

学校調査

1. 携帯電話・スマートフォンの取り扱いに関する方針	7
2. 携帯電話・スマートフォンの学校への持込みを認めている児童生徒数	7
3. 教育活動に支障が出ないようにするための取組み	8
4. 児童生徒を対象にした、スマートフォン等の利用に関する指導やモラル教育の取組み(平成25年度間)	8
5. 児童生徒を対象にした、専門家と連携した携帯安全教室の実施(平成25年度間)	9
6. 学校が対応した、スマートフォン等に関する生徒指導上の問題(平成25年度間)	9
7. 保護者を対象にした、スマートフォン等の利用や情報モラルに関する啓発(平成25年度間)	10
8. 家庭でのルールづくりを保護者に働きかけ(平成25年度間)	10
9. 児童生徒へのゲーム・インターネット依存対策の実施(平成25年度間)	11
10. 児童生徒に行った、ゲーム・インターネット依存対策(平成25年度間)	11
11. スマートフォン等の利用に関する指導や情報モラル教育に関する教員研修の実施(平成25年度間)	11
12. 困った時の相談先	12
13. ネット安全利用教室窓口(平成26年11月1日)	12

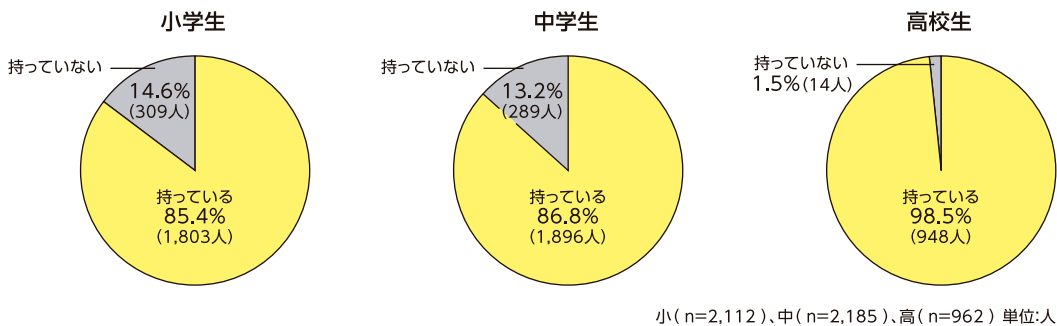
この調査で「スマホ・ゲーム機など」とは次のようなものを示します



1. 調査の対象と人数

(略) 表紙裏の調査対象児童生徒数の表を参照

2. インターネット接続が可能な自分の「スマホ・ゲーム機など」の所有



- ・ ネットにつながる通信機器の所有は、小学生(4~6年)から高校生まで、いずれも8割を超えています。
- ・ 小学校4年生で、すでに所有率が8割を超えていることから、さらに低学年からの所有がうかがえます。

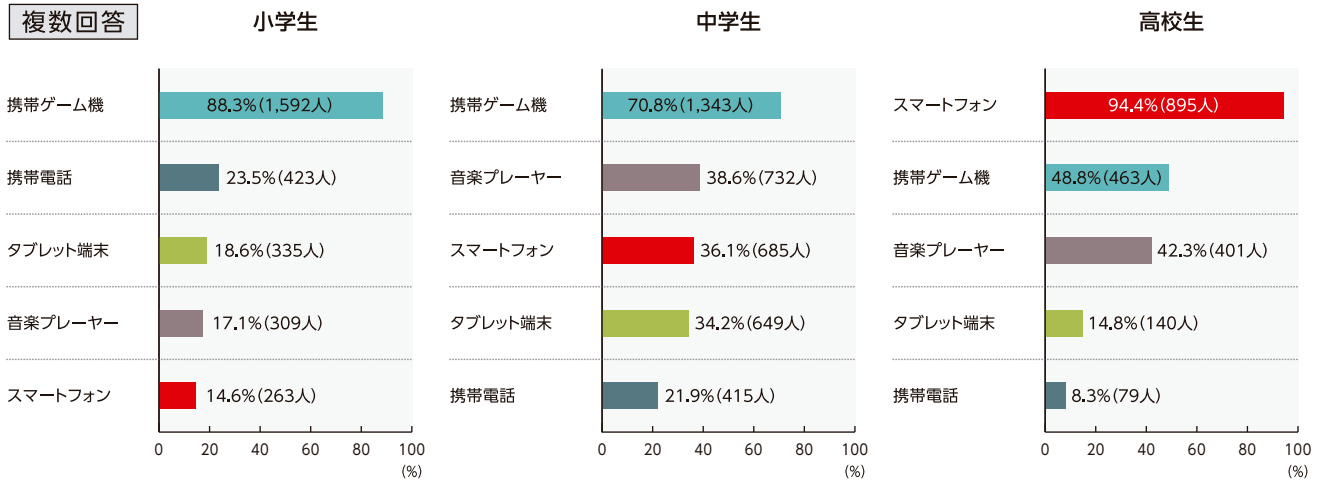


- 現在、子どもの周りにある様々な情報機器がインターネットに接続できる機能を持っています。
- インターネット接続の契約をしていなくても、誰でも利用できる無線LANのアクセスポイントを使って、インターネットに接続することができます。
- スマートフォン、インターネット接続が可能な携帯ゲーム機や音楽プレーヤーの普及に伴い、児童がこれらを利用して、犯罪やトラブルに巻き込まれるケースが続発しています。(「香川の少年補導 平成25年度中」香川県警察本部より)

Q 音楽プレーヤーやゲーム機でもインターネットができるの?

ゲーム機でもネットにつながれば、インターネットで動画を見ることができし、メールやプロフ・ブログもできるよ。LINEができる音楽プレーヤーもあるよ。スマートフォンなら、ほとんどパソコンと同じことができるよ。

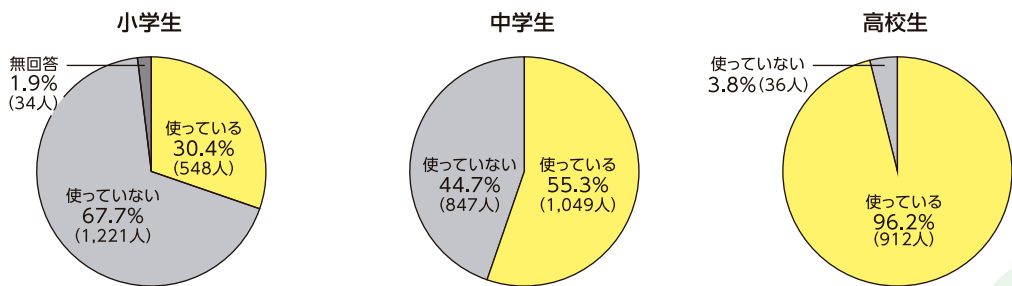
3. 所有する通信機器の種類 ※自分の「スマホ・ゲーム機など」を「持っている」と回答した児童生徒に対する割合



小(n=1,803)、中(n=1,896)、高(n=948) 単位:人

- ・平成23年度調査での携帯電話の所有率は、小学生(4~6年)が15.5%、中学生が32.5%でした。この3年間でおよそ2倍の児童生徒が携帯電話・スマートフォンを所有するようになったと考えられます。
- ・学年が上がるにつれて、無料通話アプリやゲーム、SNS等が手軽に利用できる多機能なスマートフォンが急速に普及しています。

4. 無料通話アプリ(LINEなど)の使用 ※自分の「スマホ・ゲーム機など」を「持っている」と回答した児童生徒に対する割合



小(n=1,803)、中(n=1,896)、高(n=948) 単位:人

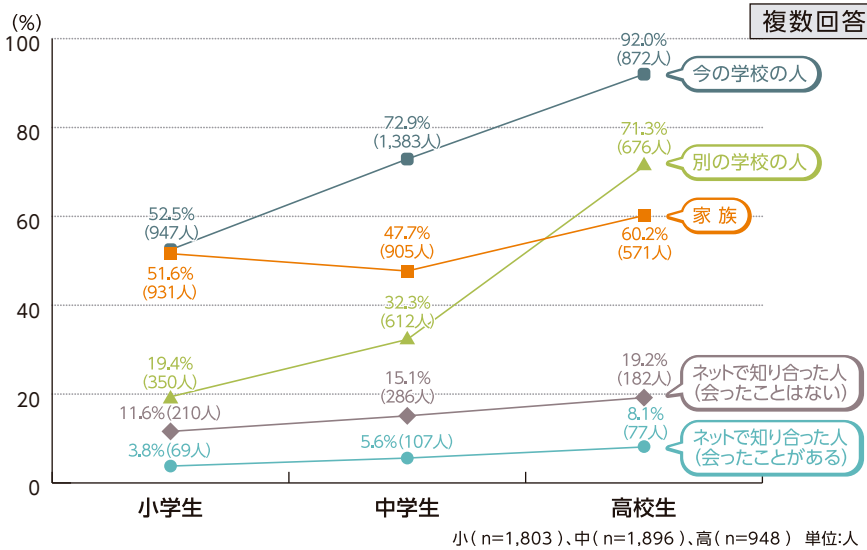
- ・無料通話アプリの使用率は、高校生が9割、中学生が過半数を超えており、小学生(4~6年)も約3割に達しています。

Q 無料通話アプリでどんなことができるの？

複数の人が同時に掲示板に書き込むような形でメッセージのやりとりができるの。もちろん、写真を載せることもできるし、相手がメッセージをみたかどうか分かるのよ。

便利なところもあるけれど、いやなことを書き込まれたり、仲間はずれにされたりして困っている人もいるんだ。

5. コミュニケーションをよくとる相手 ※自分の「スマホ・ゲーム機など」を「持っている」と回答した児童生徒に対する割合

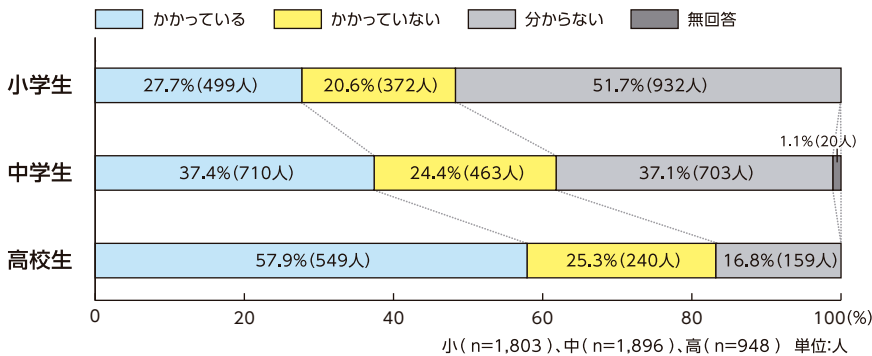


- ・ 家族とのやりとりより、今の学校の人のやりとりが多くみられます。
- ・ 自分の「スマホ・ゲーム機など」を持っている児童生徒のうち、ネットで知り合った人と実際に会ったことがあると回答した児童生徒は、小学生(4～6年)で約26人に1人(3.8%)、中学生で約18人に1人(5.6%)、高校生で約12人に1人(8.1%)いるという状況で注意が必要です。

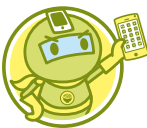


保護者の考えと違った使い方をしていないか適切に利用状況を把握する必要があります。

6. フィルタリング(利用制限)の設定 ※自分の「スマホ・ゲーム機など」を「持っている」と回答した児童生徒に対する割合



- ・ フィルタリング設定率は小学生(4～6年)で27.7%、中学生で37.4%です。
- ・ 平成23年度調査のホワイトリスト設定率は、小学生(4～6年)で53.8%、中学生で43.4%でした。(平成23年度調査は学校が回答)



被害にあったり、犯罪を犯した子どもの多くは、フィルタリングを利用していませんでした。

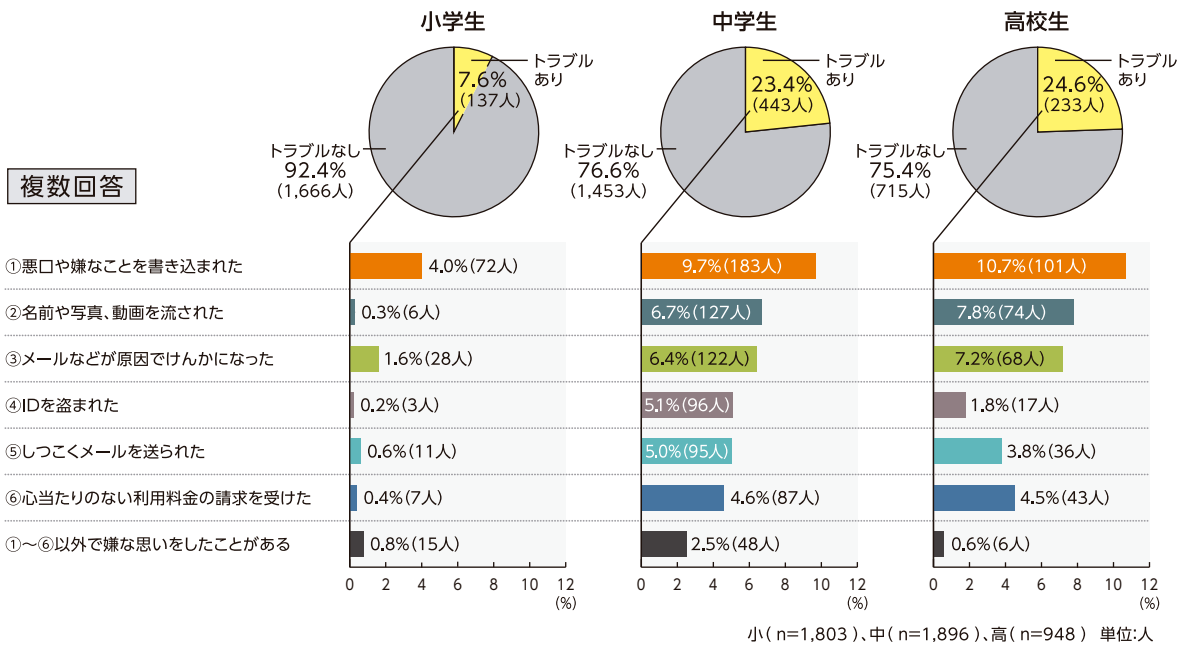
(「STOPネット犯罪ーあなたのお子さんは大丈夫!?ー」平成26年警察庁より)

従前のフィルタリングに比べて、多様な対応が必要です。

Q フィルタリングって何?

- フィルタリングとは、有害なサイトへのアクセスを制限するサービスです。
- スマートフォンでは、①携帯電話回線、②無線LAN回線、③アプリの3つに対応するフィルタリングが必要です。
- ネットに接続できる携帯ゲーム機や音楽プレーヤーについても、それぞれに対応するフィルタリングを設定し、子どもが利用するアプリやソフトを保護者が管理する必要があります。(詳しくはメーカー又は販売店にお問い合わせください。)

7. これまでに経験したトラブル ※自分の「スマホ・ゲーム機など」を「持っている」と回答した児童生徒に対する割合



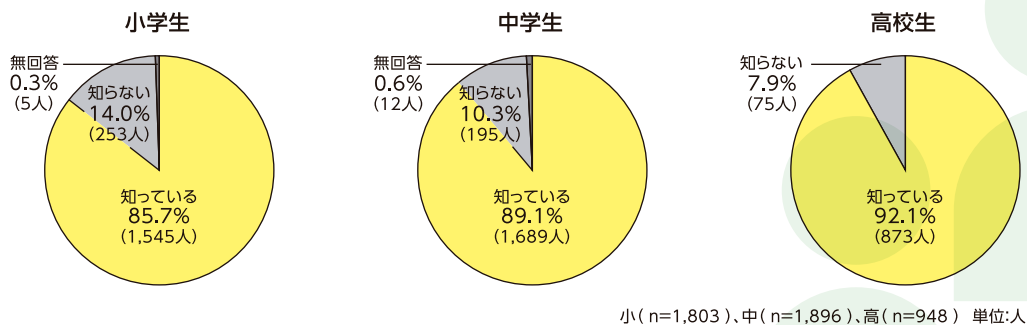
- 自分の「スマホ・ゲーム機など」を所有している児童生徒のうち、何らかのトラブルを経験している小学生(4～6年)は約13人に1人(7.6%)、中・高生は約4人に1人(中23.4%、高24.6%)となっています。
- トラブルの内訳をみると「悪口や嫌なことを書き込まれた」、「名前や写真、動画を流された」、「メールなどが原因でけんかになった」といったものが多くみられます。



□ これらのトラブルは発見しにくく、「ネット上のいじめ」や「ネット上の犯罪行為」に発展する可能性があります。

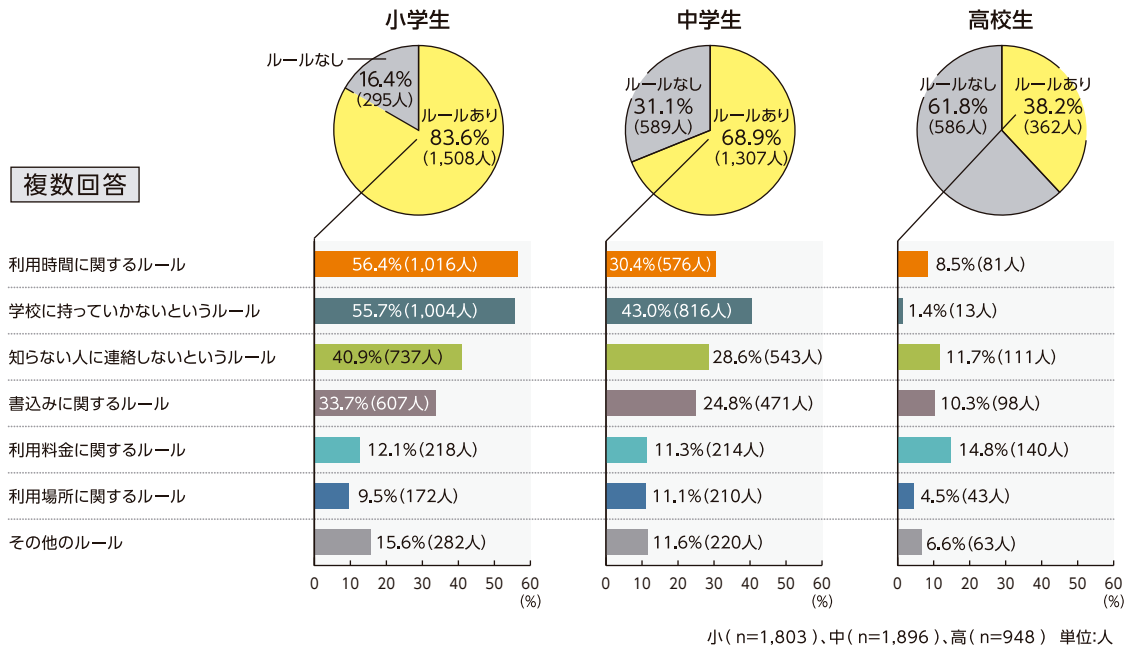
8. 7で例示したことが、いじめや犯罪につながるという認識

※自分の「スマホ・ゲーム機など」を「持っている」と回答した児童生徒に対する割合



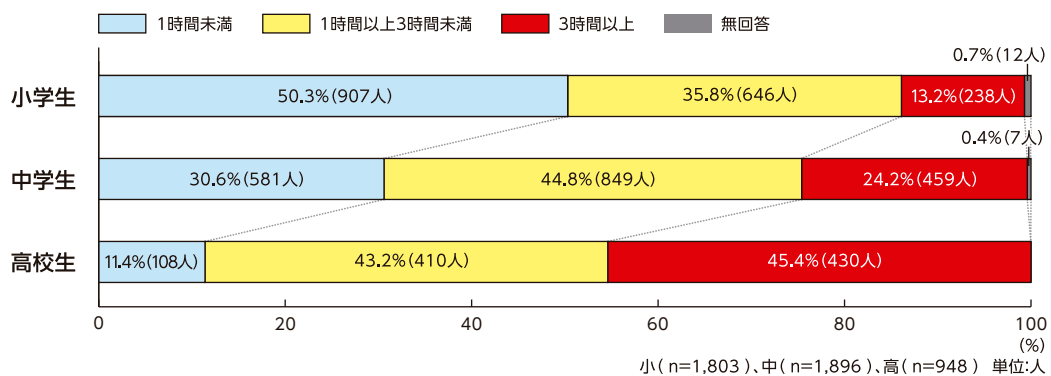
- ネット上であっても行為によってはいじめや犯罪につながることを大多数の児童生徒が認識しています。
- 一方で、知らないと回答した児童生徒は、小学生(4～6年)で約7人に1人(14.0%)、中学生で約10人に1人(10.3%)、高校生で約13人に1人(7.9%)となっています。

9. 家庭で決めた使用に関するルール ※自分の「スマホ・ゲーム機など」を「持っている」と回答した児童生徒に対する割合



- ・ 何もルールがないまま、自分の「スマホ・ゲーム機など」を所持しているケースが小学生(4~6年)でもみられます。
- ・ ルールを決めていても「時間を決めて使う」、「不適切な書込みをしない」、「知らない人に連絡しない」など、ぜひ決めて欲しいルールの設定状況はまだ十分ではないといえます。

10. 1日の使用時間 ※自分の「スマホ・ゲーム機など」を「持っている」と回答した児童生徒に対する割合

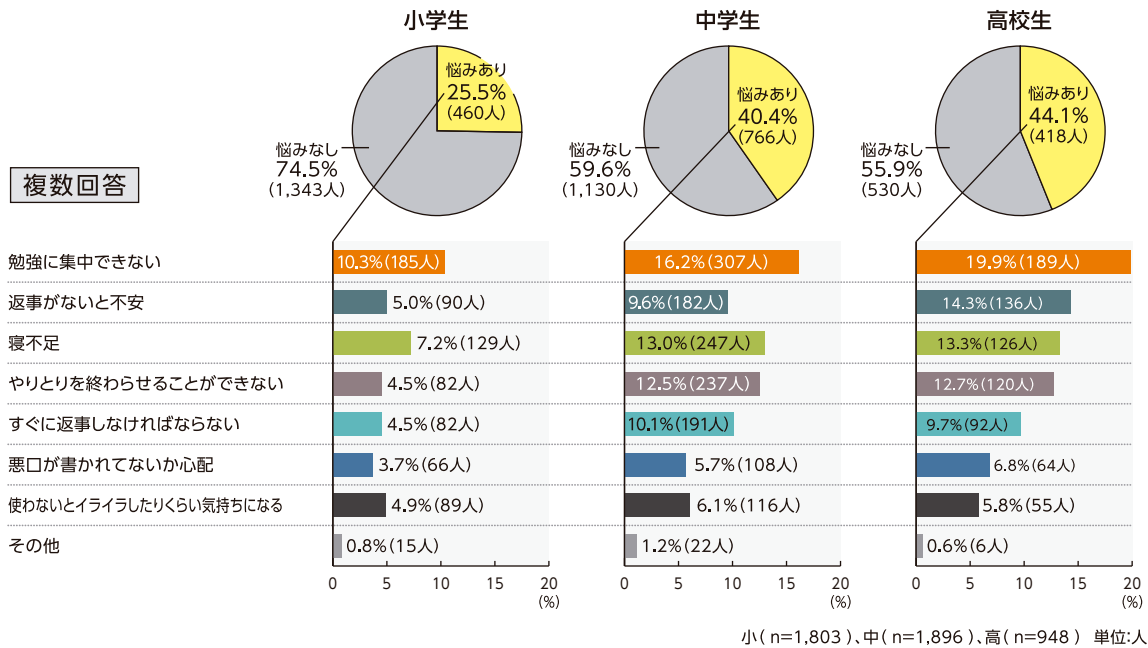


- ・ 学年が上がるにつれて利用時間が増える傾向にあります。
- ・ 家庭で決めた使用に関するルールの設定率が最も低い高校生は、半数近くが1日に3時間以上、「スマホ・ゲーム機など」を使用しています。



- 保護者は、子どもが被害者にも加害者にもなる危険性について、十分理解しておく必要があります。
- 利用に関するルールについて子どもと話し合うことが大切です。

11. 使用に当たっての悩みや心配事 ※自分の「スマホ・ゲーム機など」を「持っている」と回答した児童生徒に対する割合

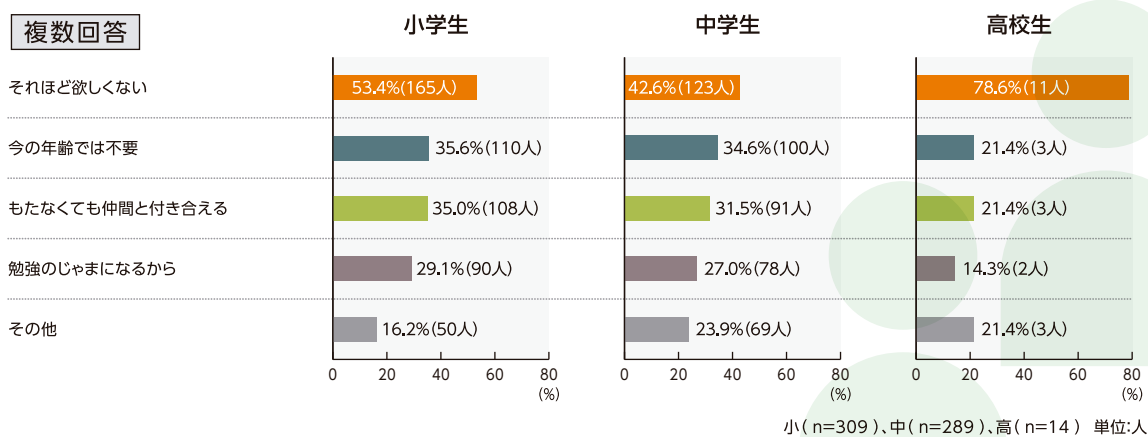


- ・ 最も多い回答は「勉強に集中できない」といった学習に関する悩みです。
- ・ 学年が上がるほど「返事がこないと不安」、「やりとりを終わらせることができない」といったコミュニケーション上の悩みも増加しています。利用時間と密接な関係があると考えられます。



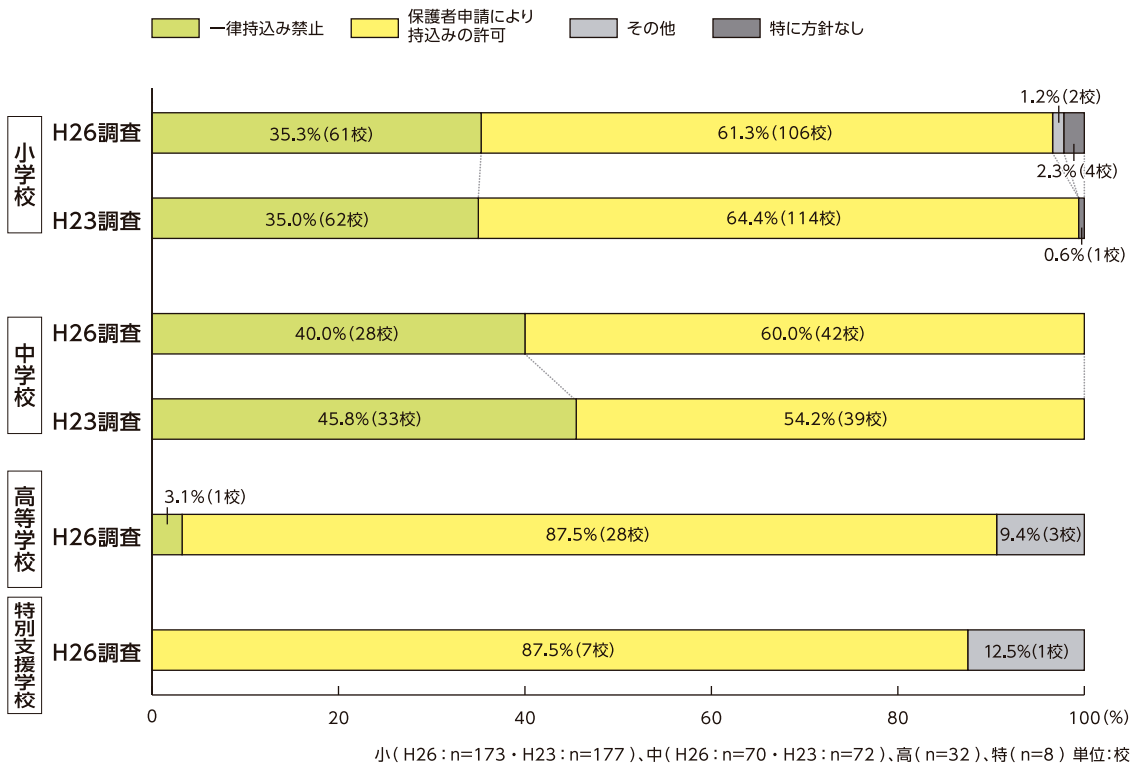
- 勉強中や食事中でも、携帯電話やスマートフォンから目が離せなくなったり、睡眠時間が短くなったりするなど、ネット依存傾向に陥っていないか注意が必要です。

12. 通信機器を所有していないことについての思い ※自分の「スマホ・ゲーム機など」を「持っていない」と回答した児童生徒に対する割合



- ・ 最も多い回答は「それほど欲しくない」で、全体の半数を超えています。一方で「欲しいけれどがまんしている」、「はやく欲しい」といった回答が「その他」の中に多くみられます。

1. 携帯電話・スマートフォンの取り扱いに関する方針



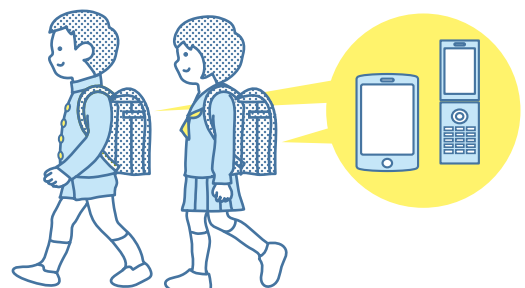
- ・平成23年度調査から大きな変化はなく、ほとんどの学校で指導方針を定めています。
- ・高校では、保護者の申請により持込みを許可する学校が多数を占めています。中学校でも保護者の申請により持込みを認める学校が増えています。

2. 携帯電話・スマートフォンの学校への持込みを認めている児童生徒数

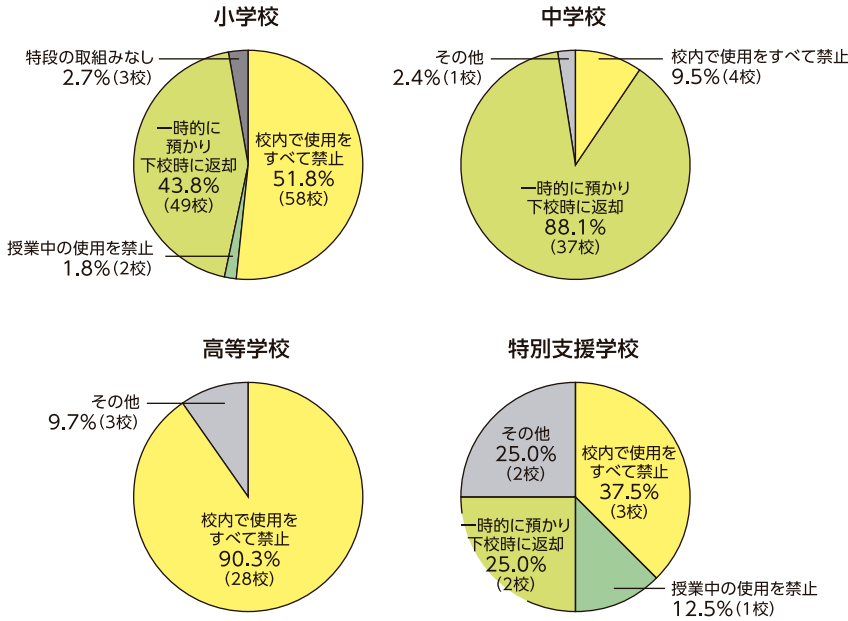
※カッコ内は在籍児童生徒数に対する割合

学年	小学校			中学校			高等学校			特別支援学校			
	4年	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	小学部 4年～6年	中学部 1年～3年	高等部 1年～3年	
持込みを認めている児童生徒数	H26調査	216人 (2.4%)	192人 (2.2%)	156人 (1.7%)	38人 (0.4%)	30人 (0.3%)	41人 (0.5%)	6,294人 (92.6%)	6,167人 (93.7%)	6,006人 (93.9%)	24人 (14.9%)	75人 (22.5%)	205人 (46.8%)
	H23調査	73人 (0.8%)	80人 (0.8%)	138人 (1.5%)	16人 (0.2%)	19人 (0.2%)	20人 (0.2%)	4,365人 (71.6%)	4,732人 (73.4%)	4,305人 (73.0%)	—	—	—

- ・平成23年度調査と比べ、持込みを認めている児童生徒数は増加しています。
- ・高校では、どの学年も約20%増加しており、小学校では、4・5年生が大きく増加しています。



3. 教育活動に支障が出ないようにするための取組み ※持込みを認めている学校に対する割合

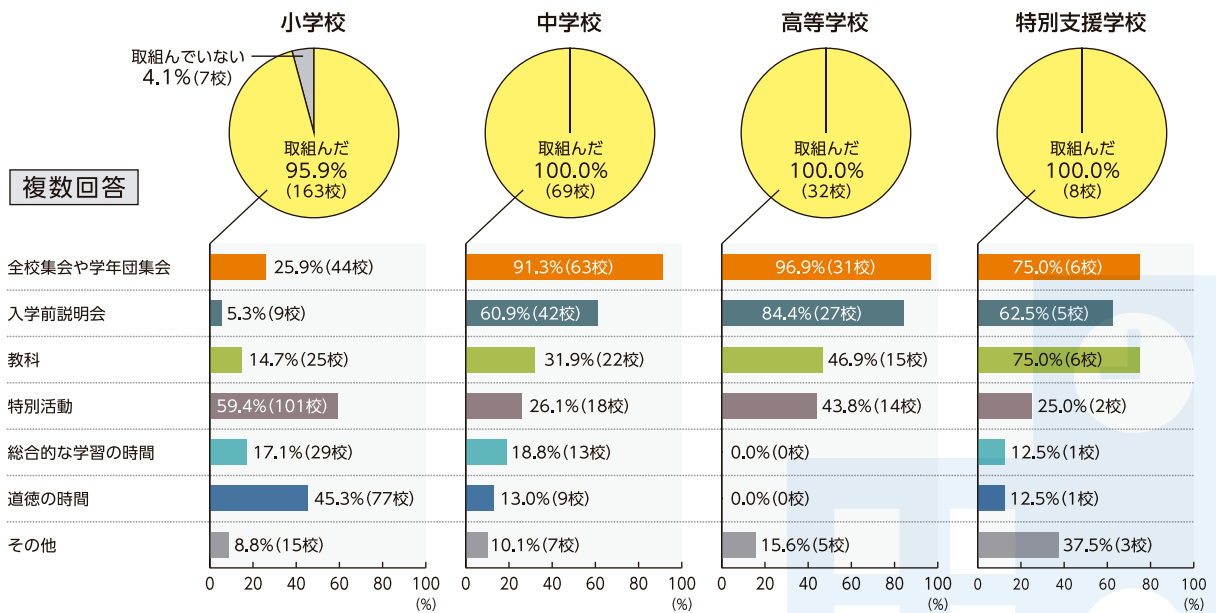


小(n=112)、中(n=42)、高(n=31)、特(n=8) 単位:校

- ・小・中学校では「一時的に預かり、下校時に返却」という対応が多くみられます。
- ・高校では「校内での使用をすべて禁止している」という対応をとっています。

※4~11については、平成26年度に設置された学校を除く。

4. 児童生徒を対象にした、スマートフォン等の利用に関する指導やモラル教育の取組み (平成25年度間)



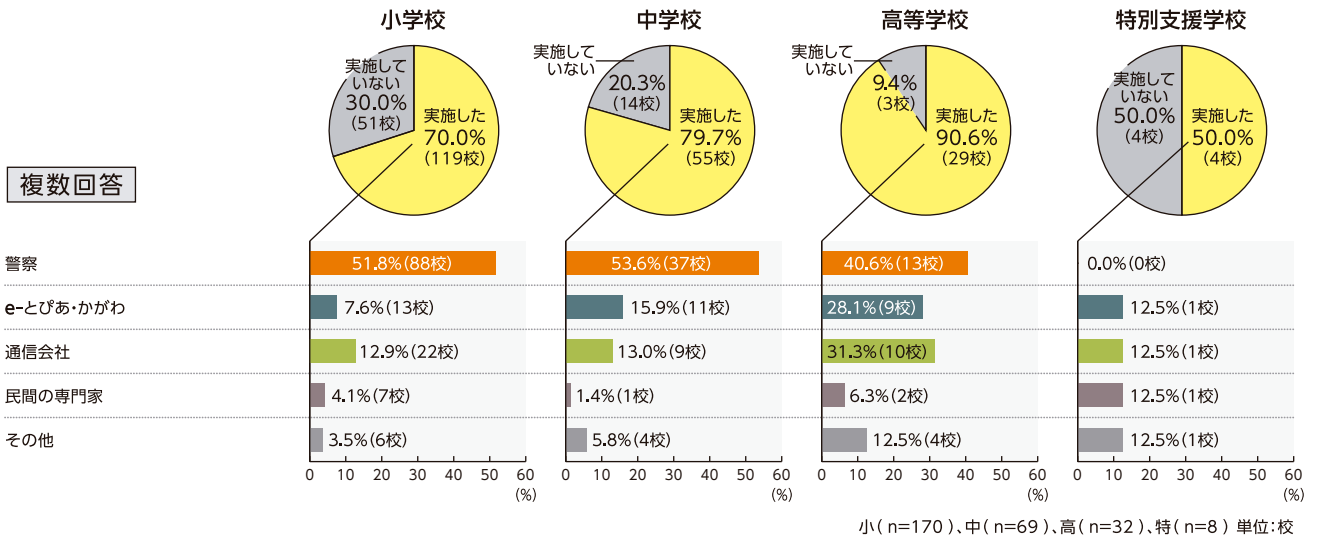
小(n=170)、中(n=69)、高(n=32)、特(n=8) 単位:校

- ・ほとんどの学校で取組みがみられます。小学校では、特別活動や道徳などでの指導が多くみられます。
- ・中学校・高校では、全校集会や学年団集会、入学前の説明会などで指導しています。



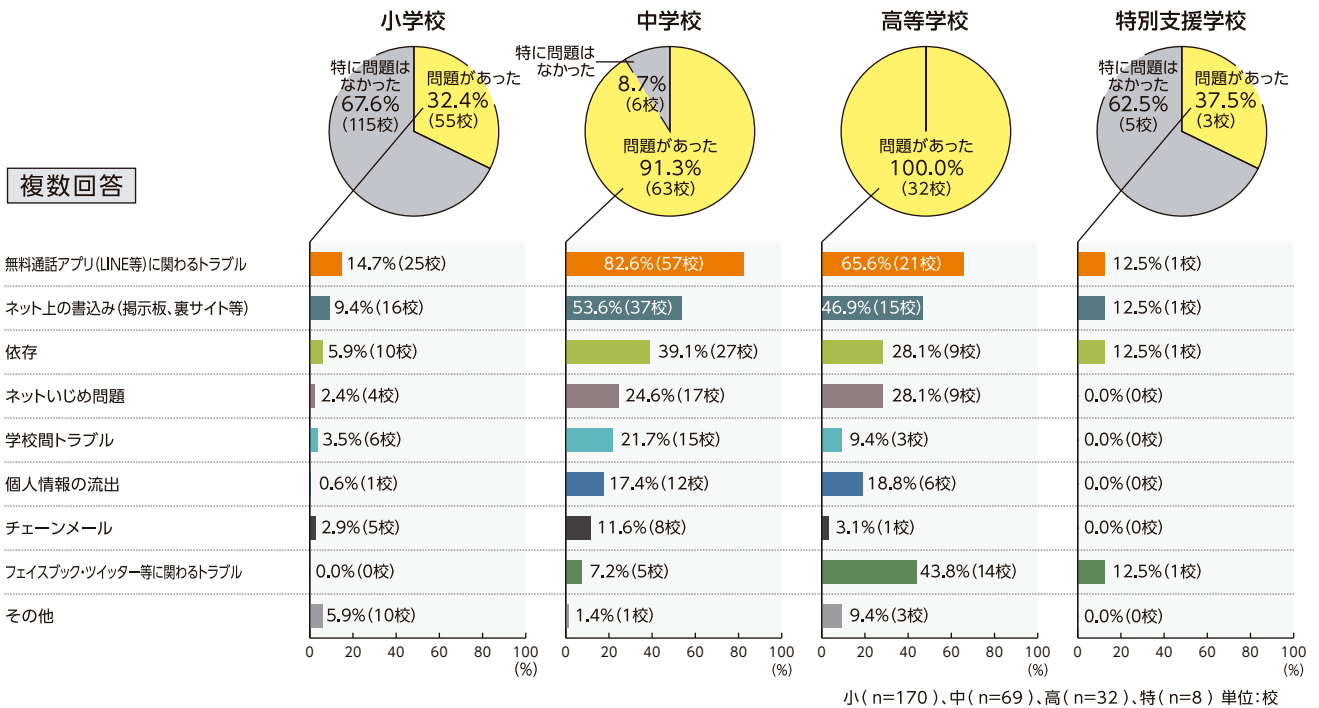
学校調査

5. 児童生徒を対象にした、専門家と連携した携帯安全教室の実施（平成25年度間）



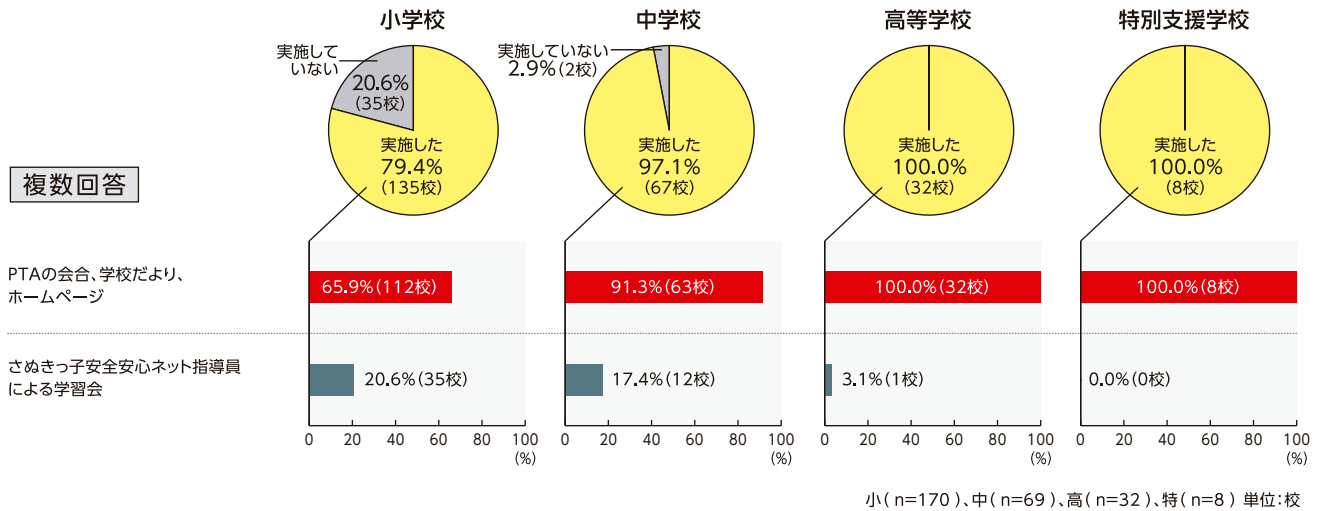
・ 情報通信機器の進歩が著しいことを踏まえ、警察などの専門家と連携した携帯安全教室が行われています。

6. 学校が対応した、スマートフォン等に関する生徒指導上の問題（平成25年度間）



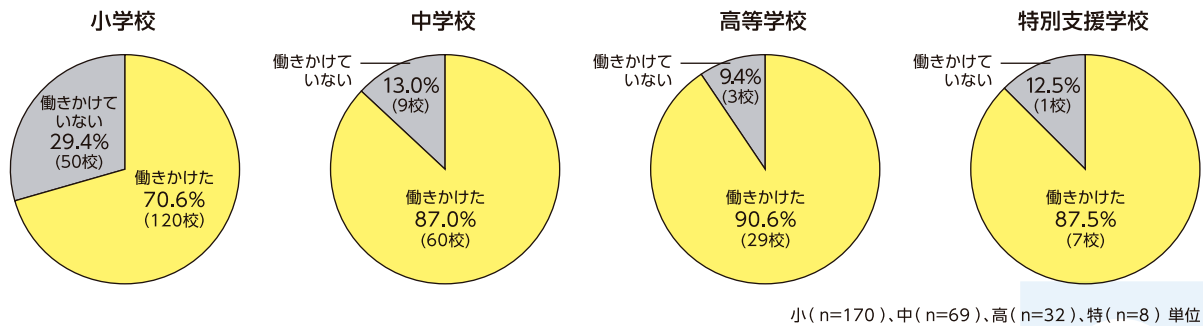
・ 中学校はほとんどの学校が、高校では全ての学校が、スマートフォン等に関する生徒指導上の問題に対応しています。
 ・ 全ての校種で、無料通話アプリ(LINE等)に関するトラブルへの対応が最も多く、次いで多いのはネット上の書き込み(掲示板・学校裏サイト等)となっています。学校間トラブルやネットいじめは、小学校でも対応がみられます。
 ・ 依存については、小学校で約17校に1校(5.9%)、中学校で約3校に1校(39.1%)、高校で約4校に1校(28.1%)が対応しています。

7. 保護者を対象にした、スマートフォン等の利用や情報モラルに関する啓発 (平成25年度間)



- ・ 小学校で約8割、中学校でほぼ全て、高校・特別支援学校で全ての学校が、保護者への啓発活動を実施しています。
- ・ どの校種でも、PTAの会合、学校だより、ホームページなどを利用するケースが多くみられます。
- ・ さめきっ子安全安心ネット指導員による学習会の実施は、小・中学校で約2割となっています。

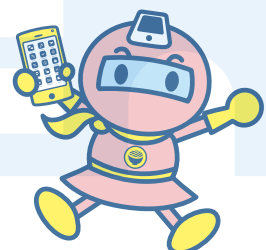
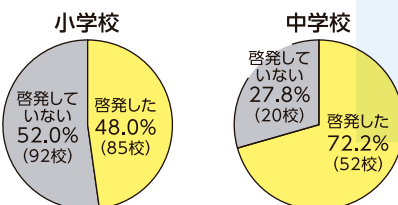
8. 家庭でのルールづくりを保護者に働きかけ(平成25年度間)



- ・ 小学校で約7割、中学校・高校・特別支援学校で約9割の学校が働きかけています。今後、この働きかけはますます重要になると考えられます。

平成23年度調査

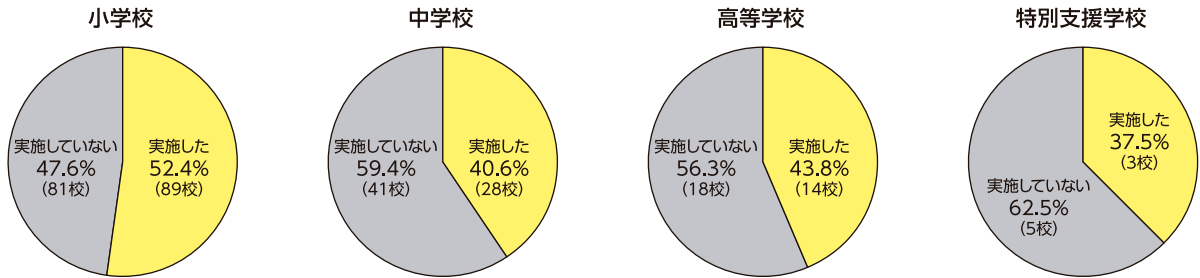
ホワイトリスト方式のフィルタリングをかけることの重要性を保護者に啓発
(平成22年度間及び平成23年6月1日まで)
小(n=177)、中(n=72) 単位:校





学校調査

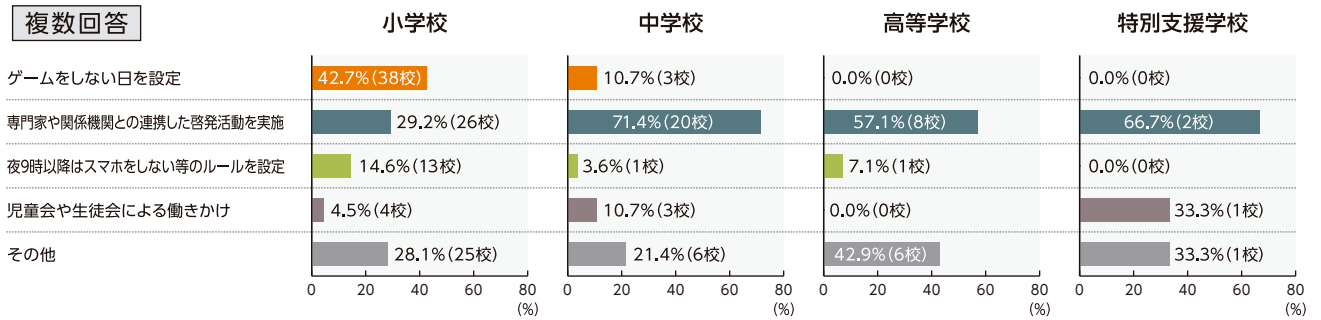
9. 児童生徒へのゲーム・インターネット依存対策の実施(平成25年度間)



小(n=170)、中(n=69)、高(n=32)、特(n=8) 単位:校

10. 児童生徒に行った、ゲーム・インターネット依存対策(平成25年度間)

※児童生徒へのゲーム・インターネット依存対策を「実施した」と回答した学校に対する割合



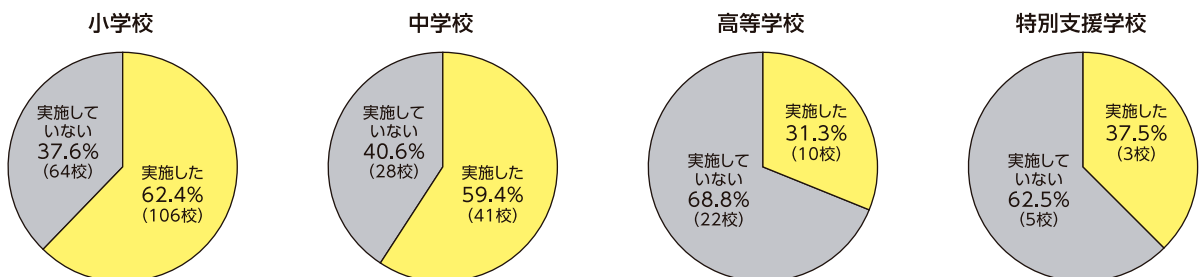
小(n=89)、中(n=28)、高(n=14)、特(n=3) 単位:校

平成23年度調査 「道徳の日」や「家庭の日」等を利用し、ゲームをしない日を設定(平成22年度間)

小学校32.2% (57校) 中学校15.3% (11校)
小(n=177)、中(n=72) 単位:校

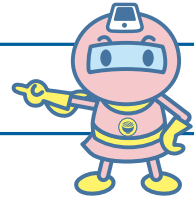
- ・ 小学校では「ゲームをしない日を設定」する取組みが最も多くみられます。
- ・ 専門家や関係機関と連携した啓発活動や、児童会・生徒会による働きかけを行っている学校、子どもたちにルールをつくらせる取組みを行っている学校もみられます。

11. スマートフォン等の利用に関する指導や情報モラル教育に関する教員研修の実施(平成25年度間)



小(n=170)、中(n=69)、高(n=32)、特(n=8) 単位:校

12. 困った時の相談先



- インターネットトラブルに関する相談
 香川県教育センター（香川県教育委員会）…………… ☎087-813-0760
サイバー犯罪対策室（香川県警察本部）…………… ☎087-833-0110（代表）

- 学校生活の悩み電話相談
 香川県教育センター（香川県教育委員会）…………… ☎087-862-4533

- 少年相談専用電話
 少年サポートセンター（香川県警察本部）…………… ☎087-837-4970
中讃少年サポートセンター（香川県警察本部）…… ☎0877-33-3015

- 子どもの人権に関する相談
 子どもの人権110番（高松法務局）…………… ☎0120-007-110

- 消費生活全般に関する相談
 香川県消費生活センター …………… ☎087-833-0999

13. ネット安全利用教室窓口（平成26年11月1日）

機関・団体名「事業名」	実施対象	実施可能日等	電話番号
香川県教育委員会生涯学習・文化財課 「『さめきっ子安全安心ネット指導員』 による啓発活動」	小・中・高等学校 PTA等の保護者 (おおむね10名以上)	土、日、祝日や 夜間可能	☎087-832-3773
情報通信交流館(e-とぴあ・かがわ) 「情報モラルセキュリティー学習」	小学5年生以上、 中学生、高校生、 大人(保護者、教員等) 最低20名以上	月曜日を除く	☎087-822-0111
e-ネットキャラバン 「e-ネット安心講座」	小学5年生以上、 中学生、高校生、 大人(保護者、教員等) 最低15名以上	土、日、祝日や 夜間は 早期相談	☎03-5403-1090
香川県県民活動・男女共同参画課 「ケータイ出前講座」	大人(保護者、教員等) 10名以上の 営利を目的としない 集会や会合	土、日、祝日や 夜間可能	☎087-832-3196

(資料)

I 調査結果

1 児童生徒調査

以下の表中において、問3から問11は問2で「持っている」と回答した児童生徒に対する割合、問12は問2で「持っていない」と回答した児童生徒に対する割合を表す。

問1 調査人数 単位：人

学年等	人数
小4	743
小5	677
小6	692
小学校 4年～6年計	2,112
中1	761
中2	728
中3	696
中学校 1年～3年計	2,185
高1	332
高2	318
高3	312
高等学校 1年～3年計	962
小学部 4年～6年	42
中学部 1年～3年	106
高等部 1年～3年	255
特別支援学校 小学部 4年～高等部 3年計	403
計	5,662

(問2で「持っている」と回答した児童生徒が対象。以下、問11まで同様)

問2 自分の「スマートフォン・携帯ゲーム機などのネットにつながる電子機器」をもっているか

単位：人(%)

学年等	持っている	持っていない	合計
小4	608 (81.8%)	135 (18.2%)	743 (100.0%)
小5	577 (85.2%)	100 (14.8%)	677 (100.0%)
小6	618 (89.3%)	74 (10.7%)	692 (100.0%)
小学校 4年～6年計	1,803 (85.4%)	309 (14.6%)	2,112 (100.0%)
中1	672 (88.3%)	89 (11.7%)	761 (100.0%)
中2	623 (85.6%)	105 (14.4%)	728 (100.0%)
中3	601 (86.4%)	95 (13.6%)	696 (100.0%)
中学校 1年～3年計	1,896 (86.8%)	289 (13.2%)	2,185 (100.0%)
高1	329 (99.1%)	3 (0.9%)	332 (100.0%)
高2	313 (98.4%)	5 (1.6%)	318 (100.0%)
高3	306 (98.1%)	6 (1.9%)	312 (100.0%)
高等学校 1年～3年計	948 (98.5%)	14 (1.5%)	962 (100.0%)
小学部 4年～6年	24 (57.1%)	18 (42.9%)	42 (100.0%)
中学部 1年～3年	74 (69.8%)	32 (30.2%)	106 (100.0%)
高等部 1年～3年	205 (80.4%)	50 (19.6%)	255 (100.0%)
特別支援学校 小学部 4年～高等部 3年計	303 (75.2%)	100 (24.8%)	403 (100.0%)

問3 もっている通信機器は何か(複数回答)

単位：人(%)

校種別	スマートフォン	携帯電話	タブレット端末	音楽プレーヤー	携帯ゲーム機
小学校	263 (14.6%)	423 (23.5%)	335 (18.6%)	309 (17.1%)	1592 (88.3%)
中学校	685 (36.1%)	415 (21.9%)	649 (34.2%)	732 (38.6%)	1343 (70.8%)
高等学校	895 (94.4%)	79 (8.3%)	140 (14.8%)	401 (42.3%)	463 (48.8%)
特別支援学校	117 (38.6%)	124 (40.9%)	49 (16.2%)	48 (15.8%)	172 (56.8%)

小 (n=1803)、中 (n=1896)、高 (n=948)、特 (n=303)

問4 無料通話アプリ（LINEなど）を使っているか

単位：人(%)

学年等	使っている	使っていない	無回答	合計
小4	178 (29.3%)	430 (70.7%)	0 (0.0%)	608 (100.0%)
小5	161 (27.9%)	399 (69.2%)	17 (2.9%)	577 (100.0%)
小6	209 (33.8%)	392 (63.4%)	17 (2.8%)	618 (100.0%)
小学校 4年～6年計	548 (30.4%)	1,221 (67.7%)	34 (1.9%)	1,803 (100.0%)
中1	292 (43.5%)	380 (56.5%)	0 (0.0%)	672 (100.0%)
中2	345 (55.4%)	278 (44.6%)	0 (0.0%)	623 (100.0%)
中3	412 (68.6%)	189 (31.4%)	0 (0.0%)	601 (100.0%)
中学校 1年～3年計	1,049 (55.3%)	847 (44.7%)	0 (0.0%)	1,896 (100.0%)
高1	321 (97.6%)	8 (2.4%)	0 (0.0%)	329 (100.0%)
高2	303 (96.8%)	10 (3.2%)	0 (0.0%)	313 (100.0%)
高3	288 (94.1%)	18 (5.9%)	0 (0.0%)	306 (100.0%)
高等学校 1年～3年計	912 (96.2%)	36 (3.8%)	0 (0.0%)	948 (100.0%)
小学部 4年～6年	3 (12.5%)	20 (83.3%)	1 (4.2%)	24 (100.0%)
中学部 1年～3年	14 (18.9%)	60 (81.1%)	0 (0.0%)	74 (100.0%)
高等部 1年～3年	86 (42.0%)	119 (58.0%)	0 (0.0%)	205 (100.0%)
特別支援学校 小4年～高3年計	103 (34.0%)	199 (65.7%)	1 (0.3%)	303 (100.0%)

問5 よくやりとりする相手はだれか（複数回答）

単位：人(%)

校種	家族	今の学校の人	別の学校の人	ネットで知りあった人	
				会ったことはない	会ったことがある
小学校	931 (51.6%)	947 (52.5%)	350 (19.4%)	210 (11.6%)	69 (3.8%)
中学校	905 (47.7%)	1,383 (72.9%)	612 (32.3%)	286 (15.1%)	107 (5.6%)
高等学校	571 (60.2%)	872 (92.0%)	676 (71.3%)	182 (19.2%)	77 (8.1%)
特別支援学校	202 (66.7%)	105 (34.7%)	59 (19.5%)	30 (9.9%)	7 (2.3%)

小 (n=1803)、中 (n=1896)、高 (n=948)、特 (n=303)

問6 フィルタリング（利用制限）はかかっているか

単位：人(%)

校種	かかっている	かかっていない	分からない	無回答	合計
小学生	499 (27.7%)	372 (20.6%)	932 (51.7%)	0 (0.0%)	1,803 (100.0%)
中学生	710 (37.4%)	463 (24.4%)	703 (37.1%)	20 (1.1%)	1,896 (100.0%)
高校生	549 (57.9%)	240 (25.3%)	159 (16.8%)	0 (0.0%)	948 (100.0%)
特別支援学校	141 (46.5%)	55 (18.2%)	96 (31.7%)	11 (3.6%)	303 (100.0%)

問7 どのようなトラブルがあったか（複数回答）

単位：人(%)

校種	①悪口や嫌なことを書き込まれた	②名前や写真、動画を流された	③メールなどが原因でけんかになった	④しつこくメールを送られた
小学校	72 (4.0%)	6 (0.3%)	28 (1.6%)	11 (0.6%)
中学校	183 (9.7%)	127 (6.7%)	122 (6.4%)	95 (5.0%)
高等学校	101 (10.7%)	74 (7.8%)	68 (7.2%)	36 (3.8%)
特別支援学校	12 (4.0%)	5 (1.7%)	10 (3.3%)	2 (0.7%)

校種	⑤心当たりのない利用料金の請求を受けた	⑥IDを盗まれた	①～⑥以外で嫌な思いをしたことがある	特に嫌な思いをしたことはない
小学校	7 (0.4%)	3 (0.2%)	15 (0.8%)	1,666 (92.4%)
中学校	87 (4.6%)	96 (5.1%)	48 (2.5%)	1,453 (76.6%)
高等学校	43 (4.5%)	17 (1.8%)	6 (0.6%)	715 (75.4%)
特別支援学校	3 (1.0%)	3 (1.0%)	6 (2.0%)	254 (83.8%)

小 (n=1803)、中 (n=1896)、高 (n=948)、特 (n=303)

問8 問7の①から⑥のようなことが、いじめや犯罪につながることを知っているか

単位：人(%)

校種	知っている	知らない	無回答	合計
小学校	1,545 (85.7%)	253 (14.0%)	5 (0.3%)	1,803 (100.0%)
中学校	1,689 (89.1%)	195 (10.3%)	12 (0.6%)	1,896 (100.0%)
高等学校	873 (92.1%)	75 (7.9%)	0 (0.0%)	948 (100.0%)
特別支援学校	203 (67.0%)	82 (27.1%)	18 (5.9%)	303 (100.0%)

問9 利用について、家で決めているルールがあるか（複数回答）

単位：人(%)

校種	利用時間に関するルール	利用場所に関するルール	利用料金に関するルール	書込に関するルール
小学校	1,016 (56.4%)	172 (9.5%)	218 (12.1%)	607 (33.7%)
中学校	576 (30.4%)	210 (11.1%)	214 (11.3%)	471 (24.8%)
高等学校	81 (8.5%)	43 (4.5%)	140 (14.8%)	98 (10.3%)
特別支援学校	79 (26.1%)	28 (9.2%)	35 (11.6%)	35 (11.6%)

校種	知らない人に連絡しないというルール	学校に持っていけないというルール	その他のルール	家で決めたルールはない
小学校	737 (40.9%)	1,004 (55.7%)	282 (15.6%)	295 (16.4%)
中学校	543 (28.6%)	816 (43.0%)	220 (11.6%)	589 (31.1%)
高等学校	111 (11.7%)	13 (1.4%)	63 (6.6%)	586 (61.8%)
特別支援学校	76 (25.1%)	54 (17.8%)	21 (6.9%)	123 (41.3%)

小 (n=1803)、中 (n=1896)、高 (n=948)、特 (n=303)

問10 1日にどれくらいの時間使っているか

単位：人(%)

学年等	1時間未満	1時間以上 3時間未満	3時間以上	無回答	合計
小4	337 (55.4%)	207 (34.0%)	64 (10.5%)	0 (0.0%)	608 (100.0%)
小5	288 (49.9%)	199 (34.5%)	78 (13.5%)	12 (2.1%)	577 (100.0%)
小6	282 (45.6%)	240 (38.8%)	96 (15.5%)	0 (0.0%)	618 (100.0%)
小学校 4年～6年計	907 (50.3%)	646 (35.8%)	238 (13.2%)	12 (0.7%)	1,803 (100.0%)
中1	266 (39.6%)	282 (42.0%)	124 (18.5%)	0 (0.0%)	672 (100.0%)
中2	154 (24.7%)	300 (48.2%)	169 (27.1%)	0 (0.0%)	623 (100.0%)
中3	161 (26.8%)	267 (44.4%)	166 (27.6%)	7 (1.2%)	601 (100.0%)
中学校 1年～3年計	581 (30.6%)	849 (44.8%)	459 (24.2%)	7 (0.4%)	1,896 (100.0%)
高1	29 (8.8%)	163 (49.5%)	137 (41.6%)	0 (0.0%)	329 (100.0%)
高2	29 (9.3%)	136 (43.5%)	148 (47.3%)	0 (0.0%)	313 (100.0%)
高3	50 (16.3%)	111 (36.3%)	145 (47.4%)	0 (0.0%)	306 (100.0%)
高等学校 1年～3年計	108 (11.4%)	410 (43.2%)	430 (45.4%)	0 (0.0%)	948 (100.0%)
小学部 4年～6年	7 (29.2%)	14 (58.3%)	1 (4.2%)	2 (8.3%)	24 (100.0%)
中学部 1年～3年	29 (39.2%)	24 (32.4%)	15 (20.3%)	6 (8.1%)	74 (100.0%)
高等部 1年～3年	73 (35.6%)	66 (32.2%)	55 (26.8%)	11 (5.4%)	205 (100.0%)
特別支援学校 小4年～高3年計	109 (36.0%)	104 (34.3%)	71 (23.4%)	19 (6.3%)	303 (100.0%)

問11 どのようなことで悩んだり気が重くなったりするか（複数回答）

単位：人(%)

校種	やりとりを終わらせることができない	すぐに返事しなければならぬ	悪口が書かれていないか心配	返事がないと不安	寝不足
小学校	82 (4.5%)	82 (4.5%)	66 (3.7%)	90 (5.0%)	129 (7.2%)
中学校	237 (12.5%)	191 (10.1%)	108 (5.7%)	182 (9.6%)	247 (13.0%)
高等学校	120 (12.7%)	92 (9.7%)	64 (6.8%)	136 (14.3%)	126 (13.3%)
特別支援学校	14 (4.6%)	16 (5.3%)	10 (3.3%)	18 (5.9%)	34 (11.2%)

校種別	勉強に集中できない	使わないとイライラしたりくらしい気持ちになる	その他	悩みなし
小学校	185 (10.3%)	89 (4.9%)	15 (0.8%)	1,343 (74.5%)
中学校	307 (16.2%)	116 (6.1%)	22 (1.2%)	1,130 (59.6%)
高等学校	189 (19.9%)	55 (5.8%)	6 (0.6%)	530 (55.9%)
特別支援学校	17 (5.6%)	26 (8.6)	11 (3.6%)	163 (53.8%)

小 (n=1803)、中 (n=1896)、高 (n=948)、特 (n=303)

(問2で「持っていない」と回答した児童生徒が対象)

問12 自分の「スマホ・ゲーム機など」を持っていないことについて、どう思うか（複数回答）

単位：人(%)

校種	それほど欲しくない	今の年齢では不要	勉強のじゃまになるから	もたなくても仲間と付き合える	その他
小学校	165 (53.4%)	110 (35.6%)	90 (29.1%)	108 (35.0%)	50 (16.2%)
中学校	123 (42.6%)	100 (34.6%)	78 (27.0%)	91 (31.5%)	69 (23.9%)
高等学校	11 (78.6%)	3 (21.4%)	2 (14.3%)	3 (21.4%)	3 (21.4%)
特別支援学校	44 (44.0%)	15 (15.0%)	7 (7.0%)	9 (9.0%)	32 (32.0%)

小 (n=309)、中 (n=289)、高 (n=14)、特 (n=100)

2 学校調査

問1 学校における携帯電話の取扱いに関する方針はどのようなものか

単位：校(%)

校種	一律持込禁止	保護者申請により持込の許可	その他	特に方針なし	合計
小学校	61 (35.3%)	106 (61.3%)	2 (1.2%)	4 (2.3%)	173 (100.0%)
中学校	28 (40.0%)	42 (60.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	70 (100.0%)
高等学校	1 (3.1%)	28 (87.5%)	3 (9.4%)	0 (0.0%)	32 (100.0%)
特別支援学校	0 (0.0%)	7 (87.5%)	1 (12.5%)	0 (0.0%)	8 (100.0%)

問2 携帯電話の持込を認めている児童生徒数

単位：人(%)

学年等	持ち込みを認めている児童生徒数	在籍児童生徒数
小4	216 (2.4%)	8,881
小5	192 (2.2%)	8,831
小6	156 (1.7%)	9,213
中1	38 (0.4%)	8,746
中2	30 (0.3%)	9,022
中3	41 (0.5%)	8,946
高1	6,294 (92.6%)	6,800
高2	6,167 (93.7%)	6,583
高3	6,006 (93.9%)	6,395
特小学部	24 (14.9%)	161
特中学部	75 (22.5%)	334
特高等部	205 (46.8%)	438

問3 持込を認めている学校における、教育活動に支障が無いようにするための取組

単位：校(%)

校種	校内の使用をすべて禁止	授業中の使用を禁止	一時的に預かり下校時に返却	その他	特段の取組なし	合計
小学校	58 (51.8%)	2 (1.8%)	49 (43.8%)	0 (0.0%)	3 (2.7%)	112 (100.0%)
中学校	4 (9.5%)	0 (0.0%)	37 (88.1%)	1 (2.4%)	0 (0.0%)	42 (100.0%)
高等学校	28 (90.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (9.7%)	0 (0.0%)	31 (100.0%)
特別支援学校	3 (37.5%)	1 (12.5%)	2 (25.0%)	2 (25.0%)	0 (0.0%)	8 (100.0%)

(問4から問11は、平成26年度に設置された学校を除く)

問4 平成25年度に、児童生徒を対象にどのような場面でスマホ等の利用に関する指導や情報モラル教育に取り組んだか(複数回答)

単位：校(%)

校種	教科	道徳の時間	特別活動	総合的な学習	全校集会等
小学校	25 (14.7%)	77 (45.3%)	101 (59.4%)	29 (17.1%)	44 (25.9%)
中学校	22 (31.9%)	9 (13.0%)	18 (26.1%)	13 (18.8%)	63 (91.3%)
高等学校	15 (46.9%)	0 (0.0%)	14 (43.8%)	0 (0.0%)	31 (96.9%)
特別支援学校	6 (75.0%)	1 (12.5%)	2 (25.0%)	1 (12.5%)	6 (75.0%)

校種	入学前説明会	その他	取組なし	取組あり
小学校	9 (5.3%)	15 (8.8%)	7 (4.1%)	163 (95.9%)
中学校	42 (60.9%)	7 (10.1%)	0 (0.0%)	69 (100.0%)
高等学校	27 (84.4%)	5 (15.6%)	0 (0.0%)	32 (100.0%)
特別支援学校	5 (62.5%)	3 (37.5%)	0 (0.0%)	8 (100.0%)

小(n=170)、中(n=69)、高(n=32)、特(n=8)

問5 平成25年度に、児童生徒を対象に専門家と連携した携帯安全教室(非行防止教室などとあわせて実施も含む)を実施したか(複数回答)

単位：校(%)

校種	警察	e-とびあ	通信会社	民間の専門家
小学校	88 (51.8%)	13 (7.6%)	22 (12.9%)	7 (4.1%)
中学校	37 (53.6%)	11 (15.9%)	9 (13.0%)	1 (1.4%)
高等学校	13 (40.6%)	9 (28.1%)	10 (31.3%)	2 (6.3%)
特別支援学校	0 (0.0%)	1 (12.5%)	1 (12.5%)	1 (12.5%)

校種	その他	実施していない	実施した
小学校	6 (3.5%)	51 (30.0%)	119 (70.0%)
中学校	4 (5.8%)	14 (20.3%)	55 (79.7%)
高等学校	4 (12.5%)	3 (9.4%)	29 (90.6%)
特別支援学校	1 (12.5%)	4 (50.0%)	4 (50.0%)

小(n=170)、中(n=69)、高(n=32)、特(n=8)

問6 平成25年度に、学校が対応した「スマホ等」に関する生徒指導上の問題には、どのようなものがあったか（複数回答）

単位：校（%）

校種	無料通話アプリ（LINE等）に関わるトラブル	ネット上の書き込み（掲示板、裏サイトなど）	ネットいじめ問題	依存	学校間トラブル
小学校	25 (14.7%)	16 (9.4%)	4 (2.4%)	10 (5.9%)	6 (3.5%)
中学校	57 (82.6%)	37 (53.6%)	17 (24.6%)	27 (39.1%)	15 (21.7%)
高等学校	21 (65.6%)	15 (46.9%)	9 (28.1%)	9 (28.1%)	3 (9.4%)
特別支援学校	1 (12.5%)	1 (12.5%)	0 (0.0%)	1 (12.5%)	0 (0.0%)

校種	フェイスブック、ツイッター等に関わるトラブル	チェーンメール	個人情報の流出	その他	特に問題はなかった
小学校	0 (0.0%)	5 (2.9%)	1 (0.6%)	10 (5.9%)	115 (67.6%)
中学校	5 (7.2%)	8 (11.6%)	12 (17.4%)	1 (1.4%)	6 (8.7%)
高等学校	14 (43.8%)	1 (3.1%)	6 (18.8%)	3 (9.4%)	0 (0.0%)
特別支援学校	1 (12.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (62.5%)

校種	問題があった
小学校	55 (32.4%)
中学校	63 (91.3%)
高等学校	32 (100.0%)
特別支援学校	3 (37.5%)

小（n=170）、中（n=69）、高（n=32）、特（n=8）

問7 平成25年度に、保護者を対象に「スマホ等」の利用や情報モラルに関する啓発を行ったか（複数回答）

単位：校（%）

校種	さぬきっ子安全安心ネット指導員による学習会	PTAの会合、学校だより、ホームページ	実施なし	実施した
小学校	35 (20.6%)	112 (65.9%)	35 (20.6%)	135 (79.4%)
中学校	12 (17.4%)	63 (91.3%)	2 (2.9%)	67 (97.1%)
高等学校	1 (3.1%)	32 (100.0%)	0 (0.0%)	32 (100.0%)
特別支援学校	0 (0.0%)	8 (100.0%)	0 (0.0%)	8 (100.0%)

小（n=170）、中（n=69）、高（n=32）、特（n=8）

問8 平成25年度に、「スマホ等」の利用のきまりを家庭でつくるよう保護者に働きかけたか

単位：校（%）

校種	働きかけた	働きかけていない	合計
小学校	120 (70.6%)	50 (29.4%)	170 (100.0%)
中学校	60 (87.0%)	9 (13.0%)	69 (100.0%)
高等学校	29 (90.6%)	3 (9.4%)	32 (100.0%)
特別支援学校	7 (87.5%)	1 (12.5%)	8 (100.0%)

問9 平成25年度に、児童生徒のゲーム・インターネット依存対策を実施したか

単位：校（%）

校種	実施した	実施していない	合計
小学校	89 (52.4%)	81 (47.6%)	170 (100.0%)
中学校	28 (40.6%)	41 (59.4%)	69 (100.0%)
高等学校	14 (43.8%)	18 (56.3%)	32 (100.0%)
特別支援学校	3 (37.5%)	5 (62.5%)	8 (100.0%)

問10 平成25年度に、児童生徒のゲーム・インターネット依存対策としてどのような取組をしたか（複数回答 問9で「実施した」と回答した学校に対する割合）

単位：校（%）

校種	ゲームをしない日を設定	夜9時以降はスマホをしない等のルールを設定	専門家や関係機関との連携した啓発活動を実施	児童会や生徒会による働きかけ	その他
小学校	38 (42.7%)	13 (14.6%)	26 (29.2%)	4 (4.5%)	25 (28.1%)
中学校	3 (10.7%)	1 (3.6%)	20 (71.4%)	3 (10.7%)	6 (21.4%)
高等学校	0 (0.0%)	1 (7.1%)	8 (57.1%)	0 (0.0%)	6 (42.9%)
特別支援学校	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (66.7%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)

小（n=89）、中（n=28）、高（n=14）、特（n=3）

問11 平成25年度に、「スマホ等」の利用に関する指導や情報モラル教育に関する校内での教員研修を実施したか

単位：校（%）

校種	実施した	実施していない	合計
小学校	106 (62.4%)	64 (37.6%)	170 (100.0%)
中学校	41 (59.4%)	28 (40.6%)	69 (100.0%)
高等学校	10 (31.3%)	22 (68.8%)	32 (100.0%)
特別支援学校	3 (37.5%)	5 (62.5%)	8 (100.0%)

II 調査票

携帯電話・スマートフォン等の利用に関する調査 調査票A（児童・生徒用）

このアンケートは、スマートフォンや携帯電話、インターネットにつながる携帯ゲーム機や音楽プレーヤーをどのように使っているかなどについて調査するためのものです。

みなさん一人一人の回答を確かめたり、あとで調べたりすることはありませんので、ありのまま教えてください。

このアンケートで、「スマホ・ゲーム機など」とは、次のようなものです。



質問1 あなたの学年に○をつけてください。

- | | | |
|------|------|------|
| ① 小4 | ② 小5 | ③ 小6 |
| ④ 中1 | ⑤ 中2 | ⑥ 中3 |
| ⑦ 高1 | ⑧ 高2 | ⑨ 高3 |

質問2 自分の「スマホ・ゲーム機など」をもっていますか。あてはまるものに○をつけてください。

- ① もっている ② もっていない（→質問12へ）

質問3 質問2で「① もっている」に○をつけた人だけ答えてください。次の中で、もっているものすべてに○をつけてください。



質問4 「スマホ・ゲーム機など」で無料通話アプリ（LINEなど）を使っていますか。あてはまるものに○をつけてください。

- ① 使っている ② 使っていない

質問5 「スマホ・ゲーム機など」でよくやりとりする相手はだれですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- ① 家族
② 今の学校の人
③ 別の学校の人
④ ネットで知りあった人（会ったことはない）
⑤ ネットで知りあった人（会ったことがある）

質問6 「スマホ・ゲーム機など」にフィルタリング（利用制限）はかかっていますか。あてはまるものに○をつけてください。

- ① フィルタリングがかかっている
② フィルタリングはかかっていない
③ わからない

質問7 「スマホ・ゲーム機など」を使っていて、これまでに次のようなことがありましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- ① 悪口やいやなことを書き込まれた
- ② 自分の名前や写真、動画などを勝手に流された
- ③ メールなどが原因で友達とけんかになった
- ④ ネットで知りあった人からしつこくメールを送られた
- ⑤ 心あたりのない利用料金の請求を受けた
- ⑥ 自分のIDが盗まれた
- ⑦ ①から⑥以外で、いやな思いをしたことがある
(具体的に：)
- ⑧ とくにいやな思いをしたことはない

質問8 質問7の①から⑥のようなことは、いじめや犯罪につながることを知っていますか。あてはまるものに○をつけてください。

- ① 知っている
- ② 知らない

質問9 「スマホ・ゲーム機など」の利用について、家で決めているルールがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- ① 「夜何時まで」「1日何時間まで」というような時間のルールがある
- ② 「この部屋で使う」というような利用場所のルールがある
- ③ 「利用料金はいくらまで」というような料金のルールがある
- ④ 悪口など他人がいやがる書き込みなどをしないというルールがある
- ⑤ 知らない人と連絡しないというルールがある
- ⑥ 学校にはもっていかないというルールがある
- ⑦ ①から⑥以外のルールを決めている
- ⑧ 家で決めたルールはない

質問10 普段(月曜日から金曜日)に、「スマホ・ゲーム機など」を1日にどれくらいの時間使っていますか。あてはまるものに○をつけてください。

- ① 1時間未満
- ② 1時間以上3時間未満
- ③ 3時間以上

質問11 「スマホ・ゲーム機など」を使っていて、どのようなことでなやんだり気が重くなったりしますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- ① 友達とのやりとりを終わらせることができないこと
- ② メッセージがきたらすぐに返事しなければならないこと
- ③ 見ていない間に自分の悪口が書かれていないか心配になること
- ④ 自分の書いたメッセージに返事がないと不安になること
- ⑤ 寝不足になったこと
- ⑥ 勉強に集中できなくなったこと
- ⑦ 使っていないと、イライラしたり、くらい気持ちになったりすること
- ⑧ その他(具体的に：)
- ⑨ なやんだり気が重くなったりしたことはない

(「スマホ・ゲーム機など」をもっている人はこれでアンケートは終わりです)

質問12 自分の「スマホ・ゲーム機など」をもっていないことについて、どう思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- ① それほどほしいと思わない
- ② 今の年れいでは、もたなくてもいい
- ③ 勉強のじゃまになるから、今はいらぬ
- ④ もってなくても仲間とうまくつきあえているから、今はいらぬ
- ⑤ その他(具体的に：)

(これでアンケートは終わりです)

携帯電話・スマートフォン等の利用に関する調査
調査票B（学校用）

1 平成26年6月1日現在、貴校における携帯電話やスマートフォンの取扱に関する方針はどのようなものですか。

- ① 一律持込禁止にしている
- ② 安全確保、その他特別な事情がある場合に限って、保護者からの申請により学校への持込を認めている
- ③ その他（ ）
- ④ 特に方針を決めていない

2 平成26年6月1日現在における貴校の①在籍児童生徒数、②携帯電話またはスマートフォンの持込を認めている児童生徒数を教えてください。

	①在籍児童生徒数	②持込を認めている児童生徒数
小学4年		
小学5年		
小学6年		
中学1年		
中学2年		
中学3年		
高校1年		
高校2年		
高校3年		

3 何らかの形で携帯電話またはスマートフォンの持込みを認めている学校のみにお聞きします。学校での教育活動に支障がないようにするため、どのような取組をしていますか。一つ選んでください。

- ① 校内での使用をすべて禁止している
- ② 授業中の使用を禁止している
- ③ 校内では一時的に預かり下校時に返却している
- ④ その他（ ）
- ⑤ 特段の取組はない

以下、「スマホ等」とは、スマートフォン・携帯電話・タブレット端末・ネットにつながる音楽プレーヤー・ネットにつながる携帯ゲーム機のことをいいます。

4 平成25年度に、児童生徒を対象にどのような場面で「スマホ等」の利用に関する指導や情報モラル教育に取り組みましたか。（複数回答可）

- ① 教科
- ② 道徳の時間
- ③ 特別活動の時間
- ④ 総合的な学習の時間
- ⑤ 全校集会や学年団集会
- ⑥ 入学前の説明会
- ⑦ その他（ ）
- ⑧ 特に取り組んでいない

5 平成25年度に、児童生徒を対象に、専門家と連携した携帯安全教室（非行防止教室などとお寄せの実施も含む）を実施しましたか。（複数回答可）

- ① 警察と連携して実施した
- ② eーとびあ・かがわと連携して実施した
- ③ 通信会社と連携して実施した
- ④ 民間の専門家と連携して実施した
- ⑤ その他（ ）
- ⑥ 実施していない

6 平成25年度に、貴校で対応した「スマホ等」に関する生徒指導上の問題には、どのようなものがありましたか。（複数回答可）

- ① 無料通話アプリ（LINEなど）に関わるトラブル
- ② ネット上の書き込み（掲示板、裏サイトなど）
- ③ ネットいじめ問題
- ④ 依存
- ⑤ 学校間トラブル
- ⑥ フェイスブック、ツイッターなどに関わるトラブル
- ⑦ チェーンメール
- ⑧ 個人情報の流出
- ⑨ その他（ ）
- ⑩ 特に問題はなかった

7 平成25年度に、保護者を対象に「スマホ等」の利用や情報モラルに関する啓発を行いましたか。(複数回答可)

- ① 「さぬきっ子安全安心ネット指導員」による学習会を利用して啓発した
- ② PTA総会や懇談会、学校だより、ホームページなどを利用して啓発した
- ③ 実施していない

8 平成25年度に、「スマホ等」の利用のきまりを家庭でつくるよう保護者に働きかけましたか。

- ① 働きかけた
- ② 働きかけていない

9 平成25年度に、児童生徒のゲーム・インターネット依存対策を実施しましたか。

- ① 実施した
- ② 実施していない

10 9で「① 実施した」を選択した学校のみ回答してください。

平成25年度に、児童生徒のゲーム・インターネット依存対策としてどのような取組をしましたか。(複数回答可)

- ① 「道徳の日」や「家庭の日」などを利用し、「ゲームをしない日」を設定した
- ② 「夜9時以降はスマホ等を使わない」などのルールを設定した
- ③ 専門家や関係機関と連携して児童生徒への啓発活動を行った
- ④ 児童会・生徒会が中心となって利用時間などについての啓発を行った
- ⑤ その他 ()

11 平成25年度に、「スマホ等」の利用に関する指導や情報モラル教育に関する校内での教員研修を実施しましたか。

- ① 実施した
- ② 実施していない

考えよう
家族みんなで
スマホのルール



私たちは子供たちの情報モラル育成に取り組みます

 香川県教育委員会